

2018 年度 ジュニアユースアカデミーキャンプ 実施要項

1. [主 催] 公益財団法人日本バスケットボール協会
2. [趣 旨] 世界に通用する選手の育成を目指し、ジュニア世代の選手に対して、体力面・心理面・技術面の向上を図ること、さらには積極的な言動・リーダーシップ・ポジティブシンキング等の社会性を身につけるとともに、心身の健全な成長を促進することを目的とする。
3. [日 程]

内容	日程	
トライアウト	2018年9月22日(土)～23日(日)	2日間
第1回キャンプ	2018年10月6日(土)～8日(月・祝)	2泊3日
第2回キャンプ	2018年10月19日(金)～21日(日)	2泊3日
第3回キャンプ	2018年11月9日(金)～11日(日)	2泊3日
第4回キャンプ	2018年11月16日(金)～18日(日)	2泊3日

※各キャンプは、初日 12:30 集合、最終日昼食後、解散予定です。
 ※日程が一部変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

4. [会 場] 「味の素ナショナルトレーニングセンター」
 (所在地: 〒115-0056 東京都北区西が丘 3-15-1)
※会場の都合により、キャンプ参加選手以外(保護者等)の方の見学はできません。

5. [内 容]

(1) フィジカルトレーニング	: 年齢、能力に応じたトレーニング
(2) 技術指導	: ファンダメンタル技術、基本プレイなど
(3) 栄養指導	: アスリートとしての食生活指導
(4) 心理サポート	: メンタルトレーニングなど
(5) 医学サポート	: 医学知識
(6) 生活指導	: 基本的な生活支援(学業支援を含む)など
(7) 集団活動	: チームビルディング・ライフスキルなど

※内容が一部変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

6. [トライアウトの実施について]

※キャンプ参加者は、トライアウト方式で選考して、決定します。

- (1) 日時 : [1 日目] 2018年9月22日(土) 13:00～18:00(予定)
 [2 日目] 2018年9月23日(日) 8:30～13:00(予定)

* 参加人数によって集合・解散時間が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
 * 当日のスケジュールは、次ページにてご確認ください。

(2) スケジュール :

◆1日目: 9月22日(土)

13:00	集合時間 * 受付後、13:00 までに必ず各自着替えなどを行い、準備を整えておいてください。 * 18:00 までトライアウトが続きます。十分栄養補給をしておいてください。
13:10	開会式
13:20	ウォーミングアップ開始
13:30~18:00	身体測定(身長、体重等) <運動能力測定> (グループにより順番が変わります) ①20m ダッシュ、②立ち幅跳び、③ジャンプ力、④ロングチェストパス <コーディネーション能力テスト> ⑤ボックスジャンプ、⑥シューティング (※DVD#11) ⑦パッシング判断 (※DVD#13)、⑧セットシュート(※DVD#6)、⑨マルチステージ * 内容を一部変更する場合があります。
18:00	解散

◆2日目: 9月23日(日)

8:30	集合時間 * 受付後、8:30 までに必ず各自着替えなどを行い、準備を整えておいてください。 * 13:00 までトライアウトが続きます。十分栄養補給をしておいてください。
8:45	ウォーミングアップ開始
9:00~12:40	<バスケットボールスキル> ①ステーション練習&キャンプ競争、②技術テスト・能力テスト、③スクリメージ * 内容を一部変更する場合があります。
12:50	閉会式

※トライアウト期間中に参加者全員に個人面談を実施します。

7. [選手選考について]

- ◎日本バスケットボール協会(JBA)技術委員会にて選考し、キャンプ参加者(15名以内)を決定します。
・選考結果は、後日、応募者および保護者宛に郵送にて通知します。
- ◎持ち物
・練習着一式(シューズ・着替え等)、保険証(または写し)
- ◎参加にあたっての注意事項
・JBAにてスポーツ傷害保険に加入いたします。予期しない事故等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ◎備考
・コーディネーション能力テストは、JBA 公式テキスト vol.1 「コーディネーション・トレーニング」 DVD の内容を参考にしてください。

8. [応募資格]

- ◎ジュニアユースアカデミーキャンプ参加にふさわしい行動をとれる者
 - ◎男子は中学3年生から高校2年生まで、女子は中学1年生から中学3年生までとする
 - ◎身長基準として、以下の身長を満たす者
【男子】 ◆中学3年:190cm以上 ◆高校1年:192cm以上 ◆高校2年:194cm以上
【女子】 ◆中学1年~中学3年:175cm以上
- ※バスケットボール未経験者も応募可能です。

9. [応募に関する確認事項]

- (1) 保護者の同意を必要とします。
- (2) 日本バスケットボール協会(JBA)に競技者登録していない場合でも応募ができます。
但し、キャンプに選出された際には、JBA への競技者登録を行なっていただきます。
- (3) トライアウト合格者は、各キャンプの全日程の参加が原則となります。
招集ルールは別紙にてご確認ください。
- (4) マルファン症候群の選手は、JBA が主催する本事業には参加することができません。
問診票より心電図検査および心エコー検査を必要とされた選手は、検査受診し、その検査結果により不適格と判定された場合は、「キャンプ」には参加いただけません。
- (5) トライアウト参加にかかる宿泊費は、以下の通り、JBA で負担します。
精算は後日振込とさせていただきますので、各自で手配し、立替をお願いいたします。
 - 宿泊費 6,000 円まで JBA 負担
但し、自宅最寄駅の出発時刻が「午前 6 時以前」、到着時刻が「午後 22 時以降」となる場合に限ります。領収書(トライアウト参加選手 1 名分)の添付が必要となります。
 - 交通費(往復)15,000 円以上の超過分を JBA 負担
航空機、新幹線、特急・急行等を利用する際には、領収書および搭乗券(半券可)が必須となります。自家用車での移動の精算できません。公共交通機関での処理となりますので、ご了承ください。
 - パック(交通費・宿泊費)18,000 円以上の超過分を JBA 負担
パック利用の場合も上記と同様となります。
- (6) トライアウト合格後、ジュニアユースアカデミーキャンプ参加者は、各回での参加料として、「6,000 円(2,000 円×3 日)」を徴収させていただきます。
但し、往復の交通費・宿泊・食事代を JBA で負担いたします。

10. [応募方法]

日本バスケットボール協会(JBA)公式ホームページより、提出書類「(1)トライアウト応募用紙①②」、
「(2)参加同意書」「(3)問診票(緊急連絡カード)」をダウンロードし、必要事項を記入の上、
8 月 24 日(金) 必着にて下記宛に郵送にてご提出ください。

11. [審査結果通知]

提出書類を確認後、9 月 3 日(月)を目途に応募受付のご連絡をいたします。
(応募用紙に記載されたメールアドレス宛にご連絡いたします。)

<問い合わせ先及び提出先>

公益財団法人日本バスケットボール協会

基盤強化グループ 育成普及 担当:山本・佐藤

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F

TEL:03-4415-2020 / FAX 03-4415-2021

E-mail: jba-youth@basketball.or.jp

2018年7月

招集ルール

- ナショナル育成センター、ジュニアユースアカデミーには参加する意思のある者を選出する。
- 下記条件を承諾した者がキャンプ参加を認められる。
- 欠席許可条件
 - ・ 学校行事(定期試験・運動会・文化行事・進学試験等)
 - ・ 公式戦(最低限の欠席)
 - ・ 病気・ケガ
 - ・ 忌引
- 練習試合での欠席は認めない。
- 欠席する場合、欠席届を提出する。理由の記載および本人、保護者の署名があること。
- 病気・ケガの場合、診断書の提出または JBA の指定する医師による受診をお願いすることがある。

以上

2018年7月

招集ルールの主旨

- 育成世代の選手にとって、新たな環境・レベルの中で活動させることは将来のプラスになると考えている。
よって指導者はチームから快く離れられるように環境整備を考えていただきたい。所属チームにおける人間関係を考慮したものであるが、指導者がプレイヤーズファーストの精神を理解し、その環境作りに尽力することを望むものである。
- 代表活動に招集されればチームは派遣の義務がある(JBA 基本規程第 69 条)。
そのペナルティは JBA 基本規程第 70 条に記載。
- 代表活動に招集されれば選手は参加の義務がある(JBA 基本規程第 95 条)。
そのペナルティは JBA 基本規程第 166 条に記載。
- 日本代表活動・ナショナル育成センター活動の価値は高い。
日本代表活動・ナショナル育成センター活動に価値をおく選手が日本代表候補として必要である。
- 日本代表活動・ナショナル育成センター活動への参加を必須とすることは本大会、練習の区別ではなくその価値の違いによるものである。
- 公式戦による欠席は代表チームでは許されない。ナショナル育成センター活動はまだ年代が低く育成世代であるがゆえの特別処置である。
- 多くの欠席者がいるキャンプは選手スタッフのモチベーションを下げる。都道府県・地区育成センターまでこの考え方は影響する。育成センターの活動は所属チームを離れての活動であり、今後この機会は増える。
- 以下の3つを望む。
 - ①参加する選手は期間一杯しっかり参加する。
 - ②学校行事での欠席はできる限り早く連絡する。
 - ③公式戦での欠席はできる限り少なくする。

以上